

ネット動画プレイヤー

取扱説明書/保証書

KSTB6043

8-TB1-901-01

aiwa

©2018 AIWA CO., LTD Printed in Indonesia

製品保証書

持込修理

品名	ネット動画プレイヤー		
型名	KSTB6043		
お買い上げ日	年	月	日
保証期間	お買い上げの日から 1年		

本書は、下記記載内容で無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中に故障が発生した場合は、ご記入の上、修理をお申し付けください。

●本書は再発行しませんので大切に保管ください。

お客様 ご住所	〒□□□-□□□□	電話	-	-	様
------------	-----------	----	---	---	---

●ご販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書はお客様へお渡しください。

販売店

商品、操作方法やトラブルに関するご相談、お問い合わせ
アイワお客様ご相談窓口：0570-062-312

修理のご依頼及び部品、修理品に関するお問い合わせ
アイワ修理ご相談窓口：0570-000-271

受付時間：平日9時～17時(土日、祝祭日、長期連休を除く)
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用にできない場合がございます。

ホームページ：http://www.jp-aiwa.com

アイワ株式会社 東京都品川区東五反田1丁目6番3号 〒141-0022

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品が故障した場合には、本書に従い無償修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(持込修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼及び本書の提示・提出をお願いいたします。
なお、受付窓口の種類は、お買い上げの販売店または本書に記載の相談窓口となります。

種別	保証書の提示・提出
持込修理	持参した製品の修理依頼の際に提示

2. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1) 本書の提示が無い場合。
(2) 本書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入が無い場合、または字句を書き換えられた場合。
(3) 保証期間中に発生した故障について保証期間終了後に修理依頼された場合。
(4) 使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷。
(5) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障・損傷。
(6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変、公害・塩害、異常電圧などによる故障・損傷。
(7) 一般家庭用以外(業務用など)に使用された場合の故障・損傷。
(8) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷。
(9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換。

3. 故障の状況その他事情により、修理に変えて製品交換がある場合がありますのでご了承ください。

4. 修理に際して再生部品・代替え部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ、適切に処理・処分させていただきます。

5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については保証致しません。

7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての保証はいたしません。

8. 本書は日本国内のみで有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

--

●本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証期間経過後の修理につきましては、取扱説明書等をご覧ください。

安全上のご注意

火災や感電などによる人身事故を防ぐため、次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはアイワの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはアイワの相談窓口に修理を依頼してください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
- この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。
- この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

危険

- 可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない**
清掃用や潤滑油などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

警告

- 内部に水や異物を落とさない**
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはアイワの相談窓口にご相談ください。
- 電源コードを傷つけない**
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
 - 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
 - 熱器具に近づけない。加熱しない。
 - 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイワの相談窓口に交換をご依頼ください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない**
火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。
- 海外では使用しない**
交流100 Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない**
感電の原因となります。

- ぬれた手で電源プラグにさわらない**
感電の原因となることがあります。
- 通風孔をふさがない**
布をかけたたり、壁などに密接して置いて、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。
- 火の中に投入したり、熱器具に近づけたりして加熱しない。**
火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。

注意

- 分解・修理・改造はしない**
感電・火災の原因となります。内部点検・調査及び修正はお買い上げの販売店またはアイワの相談窓口にご依頼ください。
- 移動させるとき、長時間使わないときは、電源プラグを抜く**
電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。
- お手入れの際、電源プラグを抜く**
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。
- 幼児の手の届かない場所に置く**
けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。
- 付属のACアダプター以外使用しない**
火災・感電・故障の原因となることがあります。別の機器に使用することもしないでください。
- 特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない**
本機はワイヤレス機能を内蔵しています。
以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、本機のワイヤレス機能を使用しないようにしてください。
また、緊急の場合には、ただちに本機の電源を切ってください。
 - 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
 - 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社にご確認ください。
 - 本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 本機は、国内専用です**
海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

無線の周波数について

本機は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意

- 本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
- 1) 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

- 3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、アイワの相談窓口までお問い合わせください。アイワの相談窓口については、製品保証書をご覧ください。

- 2.4DS/OF4**

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。
- 2.4 FH 8**

この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は80 mです。

5 GHz機器使用上の注意事項

- 本機が使用するチャンネルは以下の通りです。
 - W52 (5.2 GHz帯/36、40、44、48ch)
 - W53 (5.3 GHz帯/52、56、60、64ch)
 - W56 (5.6 GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)
- 5 GHzワイヤレスLAN機器の屋外使用は法令により禁止されています。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

リモコンでは以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池

アルカリ、マンガン

- 乾電池が液漏れしたとき**
乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液がリモコン内部に残ることがあるため、アイワの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて⓪と⓪を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

使用上のご注意

- 仕様および外観は、性能向上やその他の理由で予告なく変更される場合があります。
- 本製品(梱装箱・緩衝材を含む)を廃棄するときは、お住まいの地方自治体の条例および規則に従った分別で廃棄してください。
- 本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。電波障害などを引き起こすおそれがありますので海外では使用しないでください。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)
- インターネット接続に必要な通信費用はお客様のご負担になります。
- 本製品は技術基準適合証明を受けた特定無線装置です。無線機器を分解して使用すると、法律で罰せられることがあります。
- 本製品は技術基準適合証明を受けた特定無線装置です。
- 本製品は2.4 GHz帯および5.2 GHz帯の電波を使用しています。本製品の使用周波数帯では、同じ周波数の無線機器や、電子レンジなどの電子機器、工場、製造ラインなどで使用されている移動帯識別用の構内無線局および特定小電力局が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合、速やかに本製品の使用を中止してください。
- 本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉が発生した場合など、何かお困りのときは、お買い上げの販売店またはアイワの相談窓口にご相談ください。
- 本製品と通信機器との通信距離は、使用環境(建物の構造・材質・障害物、設置状況、電波状況など)により異なります。また、映像にノイズが入ったり、通信できなくなったりする可能性があります。
- IEEE802.11a/n (W52)は5.2 GHz帯の周波数を使用しています。
- IEEE802.11a/n (W52)の電波を屋外で使用することは電波法で禁止されています。屋内で使用してください。
- 無線機器を分解して使用すると、法律で罰せられることがあります。

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- ➡電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか、確認してください。
- ➡本機の電源ランプが点灯しているか、確認してください。

音が出ない

- ➡本機および接続機器の端子にしっかりと接続ケーブルのプラグが差し込まれているか、確認してください。
- ➡接続機器の音量が適切か、確認してください。

本機が正常に動作しない

- ➡リモコンの (電源) ボタンを長押しし、電源メニューから本機を再起動してください。
- ➡本機をリセットして初期化できます。
画面右上の[設定]メニューから[ストレージとリセット]・[データの初期化]を選択して行います。

注意

- 本機を初期化すると、本機内のデータが全て削除され、ご購入時の状態になります。
- それでも解決しない時は…
➡アイワの相談窓口にご相談ください。

ソフトウェアの更新について

本機内部のソフトウェアは、機能の向上のため更新されることがあります。更新の準備ができると、本機がネットワークに接続されていれば通知が表示されます。

ソフトウェアを更新する場合は、画面右上の[設定]メニューから[端末情報] - [システムアップデート] - [ダウンロード]を選択します。

注意

- 重要なアップデートがある場合は、ソフトウェアは自動で更新されます。
- ソフトウェアの更新中は、本機の電源を切らないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも調子が悪いときは

アイワの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

製品保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは製品保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

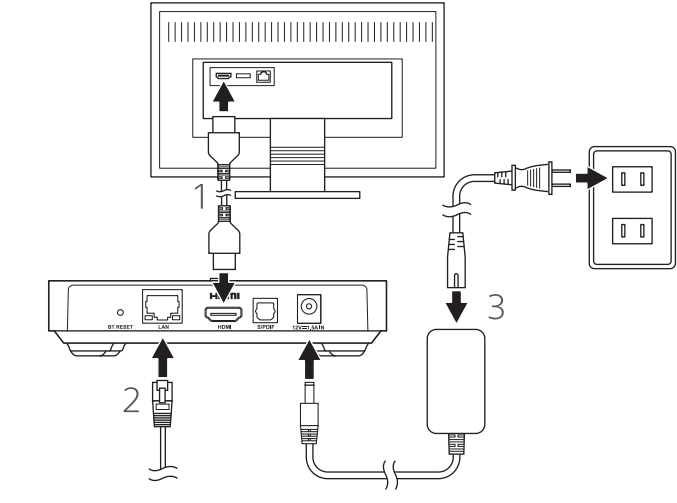
準備する

本機を設置する

本機を水平な安定したところに設置してください。

接続する

下図の番号の順に、本機とテレビを接続し、最後に電源に接続します。

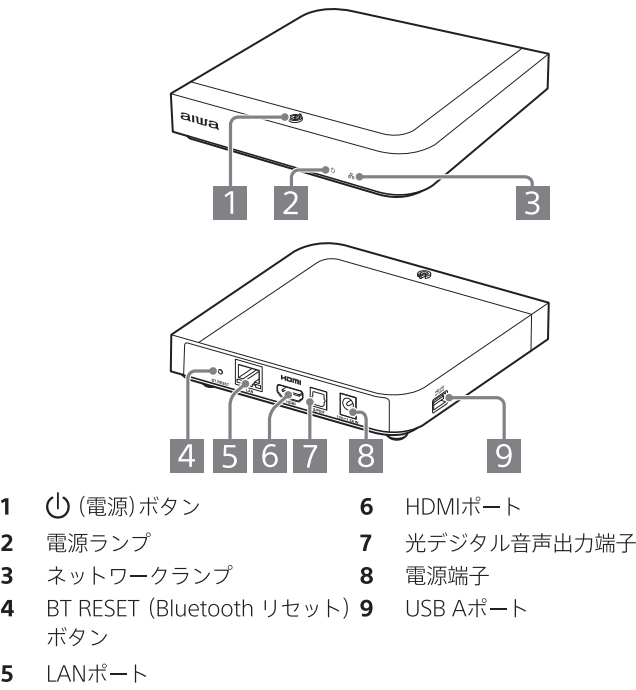


- HDMIケーブルを接続する
- LANケーブルを接続する
- ACアダプターを接続する

無線LANネットワークに接続する場合は、「2 LANケーブルを接続する」は必要ありません。

各部名称

本体



電源ランプについて

本機の状態に応じて、以下の様にランプの状態が切り替ります。

- 緑色：電源オン
- 赤色：低電力モード
- 点灯なし：電源オフ

ネットワークランプについて

本機のネットワーク状態に応じて、以下の様にランプの状態が切り替ります。

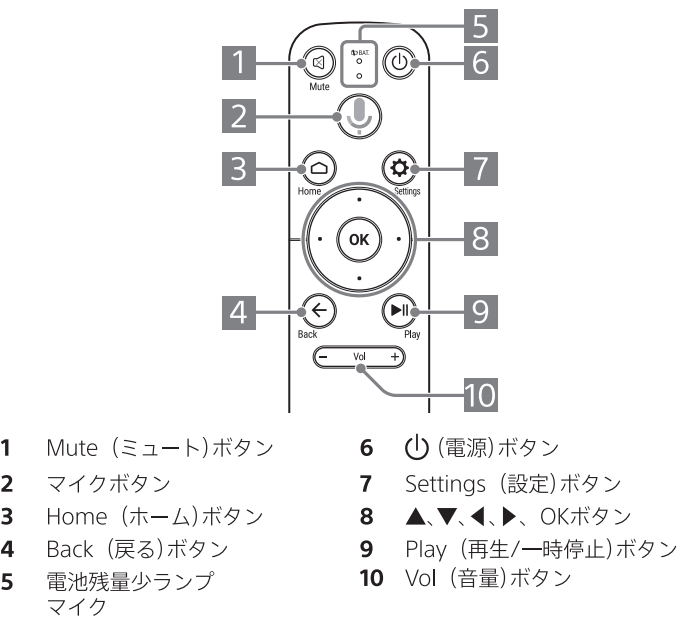
- 緑色点灯：ネットワーク接続中
- 緑色点滅：ネットワーク未接続

BT RESET (Bluetooth リセット)ボタンについて

リモコンの紛失などで新しいリモコンを入手した場合や、本体が何らかの原因によりリモコンからの操作を受け付けなくなってしまった場合に、このボタンを使用します。

ボタンを1秒以上押すと、本機とリモコンのペアリングが解除されます。解除後に、約10秒でペアリング画面が表示されるので、再度リモコンのペアリングを行ってください。ペアリングについては、右記の「リモコンをペアリングする」を参照してください。

リモコン



⏻(電源)ボタンについて

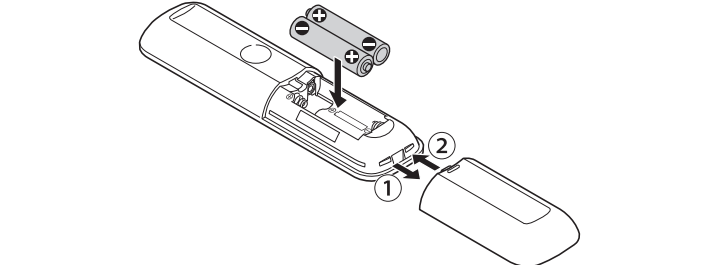
- ボタンを押すと、電源オン/低電力モードが切り替わります。
- ボタンを長押しすると、電源メニューが表示されます。電源をオフにするか、再起動するかを選択してください。

注意

- 電源オフのときは、リモコンの⏻(電源)ボタンは使用できません。本機の⏻(電源)ボタンで電源をオンにしてください。

リモコンに電池を入れる

リモコン裏面の乾電池カバーを、①の矢印の方向に押しながら開けます。付属の単4乾電池2本を、⓪とⓁを間違えないように入れ、電池カバーを②の矢印の方向に閉じます。



リモコンをペアリングする

- テレビの電源を入れ、HDMI入力に切り換える。
- リモコンのPlayボタンとBackボタンを同時に数秒間押し続ける。
ペアリングに成功すると「Welcome」画面になります。

注意

- 本機でデータの初期化が行われた場合、再度リモコンのペアリングが必要です。再ペアリングするには、手順2の操作をしてください。

ネットワーク設定をする

Android 端末(スマートフォン、タブレット、その他の端末)を使ってセットアップします。

- 「Welcome」画面で、言語(日本語)を選択する。
- ネットワーク設定をする。
以降の3種類の方法からお好みの方法を選択して、ネットワーク設定をしてください。

Android搭載端末で設定する

- Android搭載端末で設定をする画面で、[はい]を選択する。
- 画面のガイダンスに従って、Android搭載端末を操作する。
次のガイダンスを見るには、[次へ]を選択します。
- 画面のガイダンスに従って、セットアップを完了する。
Android TVのホーム画面が表示されます。

無線LANネットワークで設定する

注意

- 有線LANから無線LAN接続へ切り替える場合は、無線LAN設定を行う前にLANケーブルを抜いてください。

- Android搭載端末で設定をする画面で、[スキップ]を選択する。
- 「Wi-Fiネットワークの選択」画面で、アクセスポイントを選択する。
- 選択したアクセスポイントのパスワードを入力する。
Googleアカウントのログイン画面に進みます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup™)機能を使って接続するには

- 手順3で[WPS経由の接続]を選択し、ご使用のWPS機器に応じて、プッシュボタン方式またはPINコード方式で接続する。
- [モバイル機器を使ってログイン]を選択する。
- 画面のガイダンスに従って、ログインする。

有線LANネットワークで設定する

- 本機のLANポートにLANケーブルを接続する。
- Android搭載端末で設定をする画面で、[スキップ]を選択する。
Googleアカウントのログイン画面に進みます。

Googleアカウントにログインする

ネットワークへの接続に成功すると、Google アカウントへのログイン画面が表示されます。

- Googleアカウントのログイン画面で、[ログイン]を選択する。
- [スマートフォンかパソコンを使用]または[パスワードを使用]を選択する。
[スマートフォンかパソコンを使用]を選択した場合は、画面のガイダンスに従ってセットアップを完了してください。
[パスワードを使用]を選択した場合は、手順3へ進んでください。
- Googleアカウントのメールアドレスを入力し、[次へ]を選択する。
- Googleアカウントのパスワードを入力し、[次へ]を選択する。
- 画面のガイダンスに従って、セットアップを完了する。
Android TVのホーム画面が表示されます。

Googleアシスタントを使う

リモコンのマイクを使って、Googleアシスタントを使うことができます。Googleアシスタントについて詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
https://assistant.google.com/intl/ja_jp/

Chromecast built-inについて

Chromecast対応デバイスから本機に対してストリーミングが可能です。Chromecast built-inについて詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
https://www.google.com/intl/ja_jp/chromecast/built-in/learn/

使用方法について

以上で基本設定は完了です。使用方法や操作方法について詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
<http://www.jp-aiwa.com/>

主な仕様

OS	Android™ 8.0 Oreo™
外形寸法	125 mm (幅) × 125 mm (奥行) × 30 mm (高さ) (突起部含まず)
質量	210 g
使用環境	
温度	0 ～ 35 ℃
湿度	10 ～ 90 % RH (結露なきこと)
電源	12 V (付属の専用ACアダプターをご使用ください。)
接続端子	LAN × 1 HDMI Type A × 1 S/PDIF × 1 USB 2.0 Type A × 1 10/100/1000Base-T IEEE802.11 b/g/a/n/ac 2T×2R (MIMO) HDMI Version 2.0 対応解像度 480/60p、720/60p、1080/24p・60i・60p、4K/24p・30p・60p (4Kの解像度は 3840 × 2160)
取得規格	VCCI class B

同梱品

本体(1)
リモコン(1)
リモコン用単4乾電池(2)
ACアダプター (1)
電源コード(1)
HDMI ケーブル(1)
取扱説明書/製品保証書(本書)

商標について

- Google、Android、Android TV、Chromecast built-in、その他の関連マークおよびロゴは、Google LLCの商標です。
- BLUETOOTHおよびそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の商標で、アイワ株式会社はライセンスに基づいて使用しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。
- その他の記載されている各種名称や会社名、商品名等は各社の商標もしくは登録商標となります。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。